

令和2年度【前期】 遠隔授業計画

Y4-2B014

星美学園短期大学

学科	幼児保育学科	クラス	2学年	単位	1	時間	30
科目	障がい児保育 I [保] [Aクラス]	学期	前期	担当	岡本 明博		

質問等受付メールアドレス	【教員】必修 印刷・配布資料等で確認してください 件名に「学籍番号 氏名 科目名【クラス】」とし、本文に「課題の内容」「課題番号」「質問内容」を簡潔に入力してください。
授業形式パターン	<p>㉞：オンデマンド型 [テキスト、プリント、教材作成、映像視聴 (DVD、youtubeなど)、google classroomなどにより、受講者が個別に学習する <u>Aパターン</u> または <u>Bパターン</u>]</p> <p>㉟：同時双方向型 [ZOOMなどのテレビ会議システムを利用しリアルタイムで学習する <u>Cパターン</u>]</p>
テキストおよび資料	野田敦史・林恵 編著 『学ぶ・わかる・みえるシリーズ 保育と現代社会「演習・保育と障害のある子ども」』みらい
自主学習	予習：テキストを事前に読み、予習課題に取り組むこと。予習には約90分間の学習時間を要する。 復習：授業時に提示する復習課題に取り組むこと。復習には約90分間の学習時間を要する。
評価方法	①②③により評価する。 ①予習・復習課題 (30%) ②個別学習課題 (30%) ③学期末のレポート (40%)

授業回	①授業のテーマ	②授業形式	③授業時間	④授業内容	⑤備考
第1回	障がい児保育 I を学ぶ意義	㉞：オンデマンド型 ㉟：同時双方向型	6/19	テキスト・課題 Zoom講義・質疑応答	予習・復習課題 個別学習課題①
第2回	障害の概念、障害モデル、障害観、合理的配慮				Zoomによる リアルタイム講義
第3回	発達と障害	㉞：オンデマンド型 ㉟：同時双方向型	6/26	テキスト・課題 Zoom講義・質疑応答	Zoomによる リアルタイム講義
第4回	障害児保育の歩み				予習・復習課題 個別学習課題②
第5回	障害児保育の基本のまとめ 1回～4回の確認課題	㉞：オンデマンド型 ㉟：同時双方向型	7/3	テキスト・課題 Zoom講義・質疑応答	レポート①
第6回	肢体不自由・重症心身障害・医療的ケアの子どもの理解と援助				Zoomによる リアルタイム講義
第7回	視覚障害の子どもの理解と援助	㉞：オンデマンド型 ㉟：同時双方向型	7/10	テキスト・課題 Zoom講義・質疑応答	予習・復習課題 個別学習課題③
第8回	聴覚障害・言語障害の子どもの理解と援助				Zoomによる リアルタイム講義
第9回	知的障害の子どもの理解と援助	㉞：オンデマンド型 ㉟：同時双方向型	7/17	テキスト・課題 Zoom講義・質疑応答	予習・復習課題 個別学習課題④
第10回	発達障害の子どもの理解と援助 ①自閉スペクトラム障害				Zoomによる リアルタイム講義
第11回	発達障害の子どもの理解と援助 ②ADHD・LD	㉞：オンデマンド型 ㉟：同時双方向型	7/24	テキスト・課題 Zoom講義・質疑応答	Zoomによる リアルタイム講義
第12回	その他の特別な配慮を要する子どもの理解と援助				予習・復習課題 個別学習課題⑤
第13回	障害の種類と援助の技術と方法のまとめ 6回～12回の確認課題	㉞：オンデマンド型 ㉟：同時双方向型	7/31	テキスト・課題 Zoom講義・質疑応答	レポート②
第14回	障害児保育の方法と形態、職員間の連携・協働				Zoomによる リアルタイム講義
第15回	保育課程における指導計画	㉞：オンデマンド型	8/7	テキスト・課題・質疑応答	予習・復習課題 個別学習課題⑥
教材費					
特記事項	個別課題の提出期日は随時お知らせします。 手元にテキスト、筆記用具、ノートを置いて参加すること。				

令和2年度【前期】 遠隔授業計画

Y4-2B014

星美学園短期大学

学科	幼児保育学科	クラス	2学年	単位	1	時間	30
科目	障がい児保育Ⅰ【保】【Bクラス】		学期	前期	担当	岡本 明博	

質問等受付メールアドレス	【教員】必修	印刷・配布資料等で確認してください
件名に「学籍番号 氏名 科目名【クラス】」とし、本文に「課題の内容」「課題番号」「質問内容」を簡潔に入力してください。		
授業形式パターン	<p>㉞：オンデマンド型 [テキスト、プリント、教材作成、映像視聴 (DVD、youtubeなど)、google classroomなどにより、受講者が個別に学習する <u>Aパターン</u> または <u>Bパターン</u>]</p> <p>㉟：同時双方向型 [ZOOMなどのテレビ会議システムを利用しリアルタイムで学習する <u>Cパターン</u>]</p>	
テキストおよび資料	野田敦史・林恵 編著 『学ぶ・わかる・みえるシリーズ 保育と現代社会「演習・保育と障害のある子ども」』みらい	
自主学習	予習：テキストを事前に読み、予習課題に取り組むこと。予習には約90分間の学習時間を要する。 復習：授業時に提示する復習課題に取り組むこと。復習には約90分間の学習時間を要する。	
評価方法	①②③により評価する。 ①予習・復習課題 (30%) ②個別学習課題 (30%) ③学期末のレポート (40%)	

授業回	①授業のテーマ	②授業形式	③授業時間	④授業内容	⑤備考
第1回	障がい児保育Ⅰを学ぶ意義	㉞：オンデマンド型 ㉟：同時双方向型	6/19	テキスト・課題 Zoom講義・質疑応答	予習・復習課題 個別学習課題①
第2回	障害の概念、障害モデル、障害観、合理的配慮				Zoomによる リアルタイム講義
第3回	発達と障害	㉞：オンデマンド型 ㉟：同時双方向型	6/26	テキスト・課題 Zoom講義・質疑応答	Zoomによる リアルタイム講義
第4回	障害児保育の歩み				予習・復習課題 個別学習課題②
第5回	障害児保育の基本のまとめ 1回～4回の確認課題	㉞：オンデマンド型 ㉟：同時双方向型	7/3	テキスト・課題 Zoom講義・質疑応答	レポート①
第6回	肢体不自由・重症心身障害・医療的ケアの子どもの理解と援助				Zoomによる リアルタイム講義
第7回	視覚障害の子どもの理解と援助	㉞：オンデマンド型 ㉟：同時双方向型	7/10	テキスト・課題 Zoom講義・質疑応答	予習・復習課題 個別学習課題③
第8回	聴覚障害・言語障害の子どもの理解と援助				Zoomによる リアルタイム講義
第9回	知的障害の子どもの理解と援助	㉞：オンデマンド型 ㉟：同時双方向型	7/17	テキスト・課題 Zoom講義・質疑応答	予習・復習課題 個別学習課題④
第10回	発達障害の子どもの理解と援助 ①自閉スペクトラム障害				Zoomによる リアルタイム講義
第11回	発達障害の子どもの理解と援助 ②ADHD・LD	㉞：オンデマンド型 ㉟：同時双方向型	7/24	テキスト・課題 Zoom講義・質疑応答	Zoomによる リアルタイム講義
第12回	その他の特別な配慮を要する子どもの理解と援助				予習・復習課題 個別学習課題⑤
第13回	障害の種類と援助の技術と方法のまとめ 6回～12回の確認課題	㉞：オンデマンド型 ㉟：同時双方向型	7/31	テキスト・課題 Zoom講義・質疑応答	レポート②
第14回	障害児保育の方法と形態、職員間の連携・協働				Zoomによる リアルタイム講義
第15回	保育課程における指導計画	㉞：オンデマンド型	8/7	テキスト・課題・質疑応答	予習・復習課題 個別学習課題⑥
教材費					
特記事項	個別課題の提出期日は随時お知らせします。 手元にテキスト、筆記用具、ノートを置いて参加すること。				